

第12話

“送り山”と呼ばれている地名が
我が村にも残っている。
送り山をうば捨て山と呼ぶ人もいる



たまたがもの
民話と伝説

送り山伝説

おく やま



その頃村に
やさしい田かがいて、
老婆を家の中
にそっとかくまひ
養っていた。



人々の生活が、とても苦しかった時代
には、領主からの連して病人や、仕事
のできなくなった老人たちを山奥に
送りこまなければならなかった。



これに便乗した悪代官は、私腹
をこやしうとたくらみ、年貢の
取り立てを厳しくしたのである。

以上だ



そんなある年
村は凶作に見舞われた。
村の人々の生活は
なおいっそう
苦しくなった。

